



文学部を
知りたい人の
ための

文学部の模擬講義

「羅生門」

～教科書を、うたがえ。～

映画に描かれた大阪

— 映像が作りだす都市のイメージ —

サッカーW杯を通して

考える現代世界:

世界を知るための文化人類学入門

文学部学生とフリートーク!

市大授業



数学や**理科**の
好きな**高校生**の
ための

理学部の模擬講義

対称性が同じってどういう意味?

最先端機能性分子の化学

— π 電子が創る分子の機能 —

地球内部の物質循環

— 生々流転in固体地球 —

一般相対論100年:

天体からの重力波検出に挑む

ピンクと白に咲き分けるハナモモ

‘源平’の不思議をさぐる

平成
27年

4月29日

(水・祝)

午後

1:00 ▶ 3:50

(受付:正午~)

参加費
無料

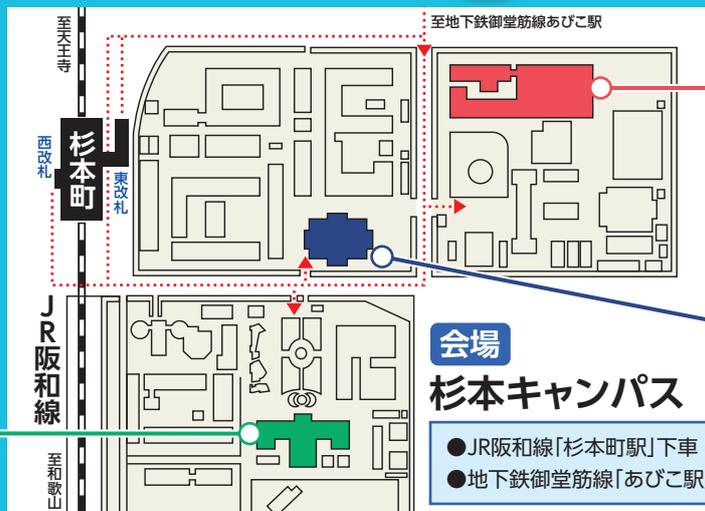


文学部会場(1号館)



理学部会場(全学共通教育棟)

保護者の方の
聴講も歓迎です



会場
杉本キャンパス



学術情報総合センター
(図書館)

市大授業当日、施設見学会を
実施します(午後2時~5時)

●JR阪和線「杉本町駅」下車 東改札から徒歩約8分

●地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車 ④号出口より南西へ徒歩約20分

主催 大阪市立大学

対象 高校生・予備校生

定員 各講義 150名

URL

ホームページアドレス

<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/view/143>



プログラム

文学部

文学部を知りたい人のための市大授業

～ひらけゆく世界 みえてくる人間～

理学部

数学や理科の好きな高校生のための市大授業

第1時限

PM1:00 ▶ 2:10

「羅生門」～教科書を、うたがえ。～

文A 国語国文学 奥野 久美子 准教授

自分の常識を疑うところから、学問は始まります。高校の教科書で必ず読むはずの芥川龍之介「羅生門」。まずはこの有名な本文が、本当に芥川の書いたとおりの「羅生門」なのか、疑ってみましょう。この講義では、市大と芥川龍之介の意外な関係からはじめ、「羅生門」を題材に大学での文学研究についてお話しします。

映画に描かれた大阪 — 映像が作りだす都市のイメージ —

文B 表現文化学 三上 雅子 教授

この講義では映画やTVドラマなどに表れた「大阪像」という主題を取り上げ、映像によって作り出される都市イメージについて考察していきます。今日の「大阪像」に見られるお笑い・庶民の町というイメージがいつ頃誕生したのか、またなぜそのようなイメージが定着していったのかを映像を交えて話します。

サッカーW杯を通して考える現代世界： 世界を知るための文化人類学入門

文C アジア都市文化学 多和田 裕司 教授

サッカーのW杯は、グローバル化、ナショナリズム、移民と国家の関係、メディアによる「文化」の表象など、現代世界を考えるうえでとても重要な手がかりにあふれています。この講義ではW杯を具体例に、文化人類学の立場から「私たちが暮らす世界」と「世界にたいする理解の仕方」についてお話ししたいと思います。

対称性が同じってどういう意味？

理A 数学科 宮地 兵衛 准教授

正3角形は線対称の軸を3本持っていたり120度回転しても自分と重なるなど、正3角形でない3角形より高い“対称性”を持っています。大学数学では「群」という何かを“動かす”ものの集まり(集合)を考え、この“対称性”を正確に“計り”ます。今回は2種類の“動かされるもの”を数や図形等と具体的に定めて、見かけは全く違うが同じ“対称性”を持つものを紹介し、皆さんに「群」の面白さを味わってもらいたいと思います。

最先端機能性分子の化学 — π電子が創る分子の機能 —

理B 化学科 小寄 正敏 教授

複数のπ結合が繋がった構造を持つ有機分子を利用すると美しい色を持つ色素、電気をよく流す物質、きれいな光を出す分子などができます。これらの分子は、有機EL、太陽電池などの材料として利用されています。π結合のつなぎ方、π結合を作る原子を選択して、最先端の機能性分子を創り出す戦略を説明します。

地球内部の物質循環 — 生々流転in固体地球 —

理C 地球学科 柵山 徹也 准教授

地球が、地殻という薄皮一つ剥くと、光り輝く灼熱の球体であることは、想像し難いかもかもしれません。地球内部では、大変な高温環境下で、はてしなく大きい岩石がゆっくりと蠢(うごめ)き、そして循環しているのです。時間・空間的に人間よりはるかに大きい存在である地球内部の変動現象についての研究成果を紹介します。

第2時限

PM2:40 ▶ 3:50

文学部学生とのフリートーク!

文D 大学生活を詳しくご紹介します。 途中入退室自由。

(協力:大阪市立大学文学部・文学研究科教育促進支援機構)

申込方法

下記の①～⑥項目を明記のうえ、メール、ファックス、往復はがき いずれかの方法でお申込みください。後日、受講通知書を返送します。

- ① 受講を希望する講義コース(例:理Aコース/各時限より1つずつ選択可能)
- ② 住所
- ③ 氏名(ふりがな)
- ④ 高校(または予備校)名
- ⑤ 学年
- ⑥ 電話番号(FAXで申込みの場合はFAX番号も記入のこと)

※メールでのお申込みについて

お申込みいただいたメールアドレスに順次事務局より受講証の返信を行います。1週間以上返信がない場合はお手数ですが、下記事務局までお問い合わせをお願いします。

お申込み先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
大阪市立大学 地域連携センター
メールアドレス shidai@ado.osaka-cu.ac.jp
TEL 06-6605-3504 FAX 06-6605-3505

一般相対論100年：天体からの重力波検出に挑む

理D 物理学科 神田 展行 教授

アインシュタインが一般相対性理論を提唱してから、今年で100年目です。相対論はいろんな検証に合格しましたが、アインシュタイン自身の予言である「重力波」はまだ直接測定に成功していません。しかし、現在進行中の実験は数年内に成功すると期待されます。重力波を発する天体と、その測定について紹介します。

ピンクと白に咲き分けるハナモモ‘源平’の不思議をさぐる

理E 生物学科 植松 千代美 講師

大阪市大・植物園にあるハナモモ‘源平’は1個体の中にピンクと白の花を咲かせます。この不思議な咲き方は枝変わり突然変異の一種と考えられていますが、その仕組みはまだ解明されていません。私たちの研究でPeace遺伝子が働くと花弁がピンク色になることがわかりました。源平咲きの仕組みに迫ってみましょう。

申込受付期間

平成27年3月11日(水)～4月22日(水)